



# 子育て支援施設で 思い出を作ろう!



子育てしやすいまちづくりのため

「世界には 君の輝く 場所がある」

(古仲彩人さん 10歳・千葉県)

これは厚生労働省が定める「児童福祉週間」(毎年5月5日の「こどもの日」から1週間)の、平成27年度標語です。

現在、国を挙げて人口減少を克服するため、子どもを生み育てることに喜びを感じられる社会の構築を目指しています。そして町でも、昨年10月に策定した「川根本町まち・ひと・しごと創生総合戦略」基本目標の重点項目として「子育て世代の交流促進や地域で子どもを育てる環境の整備」に取り組んでいます。その中でも、これから子育てをする皆さんや現在子育て中の皆さんの不安や悩みを軽減するため、子育てに関する総合的な相談体制の構築と情報交換の場の提供の一角を担う施設として、「川根本町子育て支援施設」があります。

## 「ふじさんっこ」応援宣言

富士山に抱かれた「ふじのくに」に生まれた子どもたちは、いつの時代においても、唯一無二、オンリーワン(不二)の存在であり、幸福と慈しみの象徴(福徳)です。この大切な子どもたちである「ふじさんっこ」を、物心ともに豊かな富士の民として育て、子どもの笑顔があふれる社会を実現することが、私たちの願いです。

また、生まれたばかりの子どもは、一人では生きていけない弱い存在です。一番弱い存在である子どもを、富士の民として育てていくことは、人間として最も尊い「仕事」であり、大人の責任として果たしていかなければなりません。

私たちは、ここに「ふじさんっこ応援隊」を結成し、子どもと子育て家庭への理解を一層深めるとともに、あらゆる分野における人々が各々の役割を果たしながら、手を携えて「ふじさんっこ」を応援していくことを宣言します。

1. 子育て家庭が社会の宝を育むという、何よりも重要な役割を担っていることに感謝し、県民一人ひとりが子育てを自らのこととして受け止め、社会全体で「ふじさんっこ」を応援していきます。
2. 仕事と子育ての両立に伴う負担感を減らすよう、子育てにやさしい職場環境づくりに取り組めます。
3. 「ふじさんっこ応援隊」が相互に連携・協働し、「ふじさんっこ」を応援する活動のさらなる促進を図ります。

平成25年8月27日



「ふじのくに」子ども子育て応援隊市民会議

登録番号 第965号  
ふじさんっこ応援隊登録証  
川根本町子育て支援施設「ふだまろ」様  
あなたを「ふじさんっこ応援隊」として登録いたします。  
「社会の宝」である子どもたちの笑顔あふれる社会づくりへの御協力を  
お願いいたします。  
平成25年8月27日

▲▶「ふじさんっこ応援隊」として、町子育て支援施設も登録されています。



Interview

## 皆さんの笑顔が増え、 子育てが楽しくなる お手伝いがしたい

川根本町子育て支援施設  
職員 長嶋 佐織さん

子育て中の悩みや不安は尽きませんよね。でも、相談したり、ママ友と話すことで、その不安は和らぎます。子育て支援施設に行くと“ほっとする”よねと言われるような施設を目指しています。お弁当持参で来るママもいますし、パパ・じいじ・ばあばにも利用して欲しいです。何より、日当たりが良く、日中はポカポカ温かいのが魅力。子育て前の皆さんもお気軽にお越しください。川根本町で子育てする皆さんの安らげる「憩いの場」として、たくさんの皆さんのお越しをお待ちしています！



Support Center for Child Raising

Support Center for Child Raising

この町子育て支援施設は、「ふじのくに」子ども・子育て応援県民会議(※)が認定する「ふじさんっこ応援隊」に登録されています。特に、①遊びの場所の提供、②仲間づくりのお手伝い、③子育て関連の情報提供、④不安を抱えている方への相談事務を主な活動として、子育て中の皆さんをサポートしています。(※：平成25年8月に静岡県が社会全体で子育て支援の機運を高め、出生率の向上を目指すために設立)

### 子育て世代に寄り添うサポートを

12月4日、南部エリア向けに月2回実施している元地名保育園の施設開放が行われました。開放日には、子育て支援施設から職員2人が出張し、子どもと遊んだり、子育てに関する相談などに対応しています。ママたちは職員に子育ての近況を報告することで、ケースごとやその家庭にあったアドバイスを受けることができ、子育ての不安や悩みの解消につながっていると話します。

また、ママ同士の親睦と貴重な交流の場にもなっています。12月8日、子育て支援施設には親子合わせて15人の皆さんが集まりました。天気も良く外ではブランコや滑り台、日当たりがいい室内ではおもちゃで遊んだり、元気な子どもたちの笑い声が絶えません。おじいちゃんやおばあちゃんと同居していない子育て中のママたちは孤立しがちですが、子育て支援施設を利用することで、子育ての喜びや苦労が共有でき、帰宅する皆さんの表情も晴れやかです。